

国語科複式指導略案

東田明治

教材 3年 イルカのねむり方

4年 大きな力を出す

本時の目標

本時の目標

◎ 事実と考へ、関係、指示語の役割を理解させ、要点をまとめさせる。

◎ 事実とその理由、理由を表す文末表現について理解させ、要点をまとめさせる。

展開

3 年		4 年		
複式指導上の留意点	学習活動（留意点）	直間	学習活動（留意点）	複式指導上の留意点
<p>・課題提示は5分以内に素早く</p> <p><学習訓練></p> <p>・音読は国語科係に</p> <p><学習訓練></p> <p>・各児童は、課題を把握していないとひとり学習に入れない。学習の一定のパターン化が必要である。</p> <p><説明文の基本的な学習パターン></p> <p>・段落毎に、事実と考へを書いた文を分別し、要点をまとめる。</p> <p><学習訓練></p> <p>・国語科係の活用</p> <p><教師の出番></p> <p>・深める発問を用意しておく</p> <p>まとめの内容</p> <p>・説明文には事実を書いた部分と考へを書いた部分がある。</p> <p>・要点をまとめる時、指示語があれば、何をさしているのか考へてまとめる。</p>	<p>1. 課題をつかむ（5分）</p> <p>・課題提示</p> <p>・音読</p> <p>2. ひとり勉強（10分）</p> <p>・ワークシートの課題一及び二に取り組む</p> <p>3. 発表（10分）</p> <p>・黒板に書く</p> <p>・説明する</p> <p>・質問がないか確かめる</p> <p>4. 深める・まとめる（15分）</p> <p>○深めたい内容</p> <p>・事実と考への関係について考へさせる</p> <p>・指示語について考へさせる</p> <p>○要点をまとめさせる</p>	直間	<p>3. 発表（10分）</p> <p>・音読</p> <p>・黒板に書く</p> <p>・説明する</p> <p>・質問がないか確かめる</p> <p>4. 深める・まとめる（15分）</p> <p>○深めたい内容</p> <p>・理由を表す表現の仕方（文末表現）</p> <p>「…からです。」</p> <p>「…のです。」</p> <p>・事実と理由の関係</p> <p>・意味段落の要点のまとめ方</p> <p>1. 課題をつかむ（5分）</p> <p>・課題提示</p> <p>・音読</p> <p>2. ひとり勉強（10分）</p> <p>・ワークシートの課題一に取り組む</p>	<p>前時にワークシートの課題一のみをやらせている。</p> <p><学習訓練></p> <p>・音読は国語科係の指示</p> <p>・黒板に書く指示及び説明は国語科係の司会で進めさせる。</p> <p><教師の出番></p> <p>・できるだけ子供の発表内容と関連付け深めたいが、予想される子供の考へをもとに深める発問を用意しておく。</p> <p>5年の内容と同じ</p> <p><学習訓練></p> <p>・音読は国語科係の指示</p> <p><学習訓練></p> <p>・国語科係より、学習の手順について説明させる。</p>